

2015年度 通期決算説明会

－2015年1月～12月－

2016年2月12日

株式会社 **CAC Holdings**

- I. 2015年度決算概況
- II. 中期経営戦略進捗と
2016年度の取組
- III. 2016年度業績予想

I . 2015年度決算概況

2015年度 決算のポイント

売上高は前年度比で増加、利益は大幅減少

【売上高】

- 金融・信託向けシステム開発が拡大
- 円安による為替換算差により海外子会社拡大

【利益】

- Accel Frontline Limitedに係る関係会社事業損失およびのれん減損損失の計上
- Accel Frontline Limitedでのコスト増加
- 医薬品開発支援サービス（モニタリング）の復調遅れ

連結決算概要 (P/L) 前年度比

単位：百万円

	2014年度	2015年度	前年度比	
			増減額	増減率
売上高	50,031	52,105	+2,074	+4.1%
売上総利益	10,067	9,790	▲ 277	▲2.8%
(対売上比)	20.1%	18.8%		
販管費	6,876	8,581	+1,704	+24.8%
営業利益	3,191	1,209	▲ 1,982	▲62.1%
(対売上比)	6.4%	2.3%		
経常利益	3,000	1,080	▲ 1,919	▲64.0%
(対売上比)	6.0%	2.1%		
特別利益	1,220	1,086	▲ 133	▲10.9%
特別損失	20	1,406	+1,385	—
当期純利益	2,343	▲ 142	▲ 2,485	—
(対売上比)	4.7%	▲0.3%		

連結決算概要 (P/L) 業績予想比

単位：百万円

	業績予想 (5/14修正)	実績	予想比較	
			増減額	増減率
売上高	53,000	52,105	▲894	▲1.7%
営業利益	2,500	1,209	▲1,290	▲51.6%
(対売上比)	4.7%	2.3%		
経常利益	2,300	1,080	▲1,219	▲53.0%
(対売上比)	4.3%	2.1%		
当期純利益	1,700	▲142	▲1,842	—
(対売上比)	3.2%	▲0.3%		

AFLでの売掛金に関する調査について

子会社化（2014年度）から1年経過し、グループガバナンス向上のため
監査法人グループの統一と当社派遣取締役による管理強化を実施



回収可能性の低い売掛金が判明

2015年1月~12月
貸倒引当金等 661百万円
(販管費)

AFLでデロイトによる過去3年度の調査開始



当社2015年度決算で引当てるべきものを一括処理

2015年12月
関係会社事業損失 736百万円
のれん減損損失 653百万円
(特別損失)

デロイトによる上記発生原因等の調査は継続中。
調査結果については、判明後に開示する予定です。

Accel Frontline Limited 業績概要

単位：百万円

試算：売掛金等の引当が
発生しなかった場合

	2014年	2015年	前年度比	
	1月～12月	1月～12月	増減額	増減率
売上高	8,258	9,192	+934	+11.3%
売上総利益	1,476	1,253	▲ 222	▲ 15.1%
(対売上比)	17.9%	13.6%		
販管費	798	1,497	+699	+87.6%
営業利益	677	▲ 243	▲ 921	-
(対売上比)	8.2%	-		
経常利益	303	▲ 653	▲ 957	-
(対売上比)	3.7%	-		
当期純利益	174	▲ 877	▲ 1,052	-
(対売上比)	2.1%	-		

	2015年	前年度比	
	1月～12月	増減額	増減率
	9,192	+934	+11.3%
	1,253	▲ 222	▲ 15.1%
	13.6%		
	836	+38	+4.8%
	417	▲ 260	▲ 38.5%
	4.5%		
	7	▲ 296	▲ 97.6%
	0.1%		
	▲ 216	▲ 391	-
	-		

2015年度 グループ業績



サービス別売上高と営業利益（連結）

売上高

単位：百万円

	2014年度		2015年度		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
構 築	21,535	43.1%	23,339	44.8%	+ 1,803	+8.4%
運用管理	18,127	36.2%	17,895	34.3%	▲ 231	▲1.3%
BPO/BTO	10,368	20.7%	10,870	20.9%	+ 502	+4.8%
合計	50,031	100.0%	52,105	100.0%	+ 2,074	+4.1%

営業利益

	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率
構 築	1,684	7.8%	1,001	4.3%	▲ 683	▲40.6%
運用管理	443	2.4%	▲ 187	—	▲ 631	-
BPO/BTO	1,062	10.3%	395	3.6%	▲ 667	▲62.8%
合計	3,191	6.4%	1,209	2.3%	▲ 1,982	▲62.1%

業種別売上高（連結）

単位：百万円

	2014年度		2015年度		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
金融	7,139	14.3%	8,326	16.0%	+1,187	+16.6%
信託	4,284	8.6%	4,550	8.7%	+265	+6.2%
医薬	15,417	30.8%	15,209	29.2%	▲208	▲1.4%
食品	4,176	8.3%	4,215	8.1%	+38	+0.9%
製造	3,180	6.4%	3,386	6.5%	+205	+6.5%
サービス他	15,832	31.6%	16,418	31.5%	+585	+3.7%
合計	50,031	100.0%	52,105	100.0%	+2,074	+4.1%

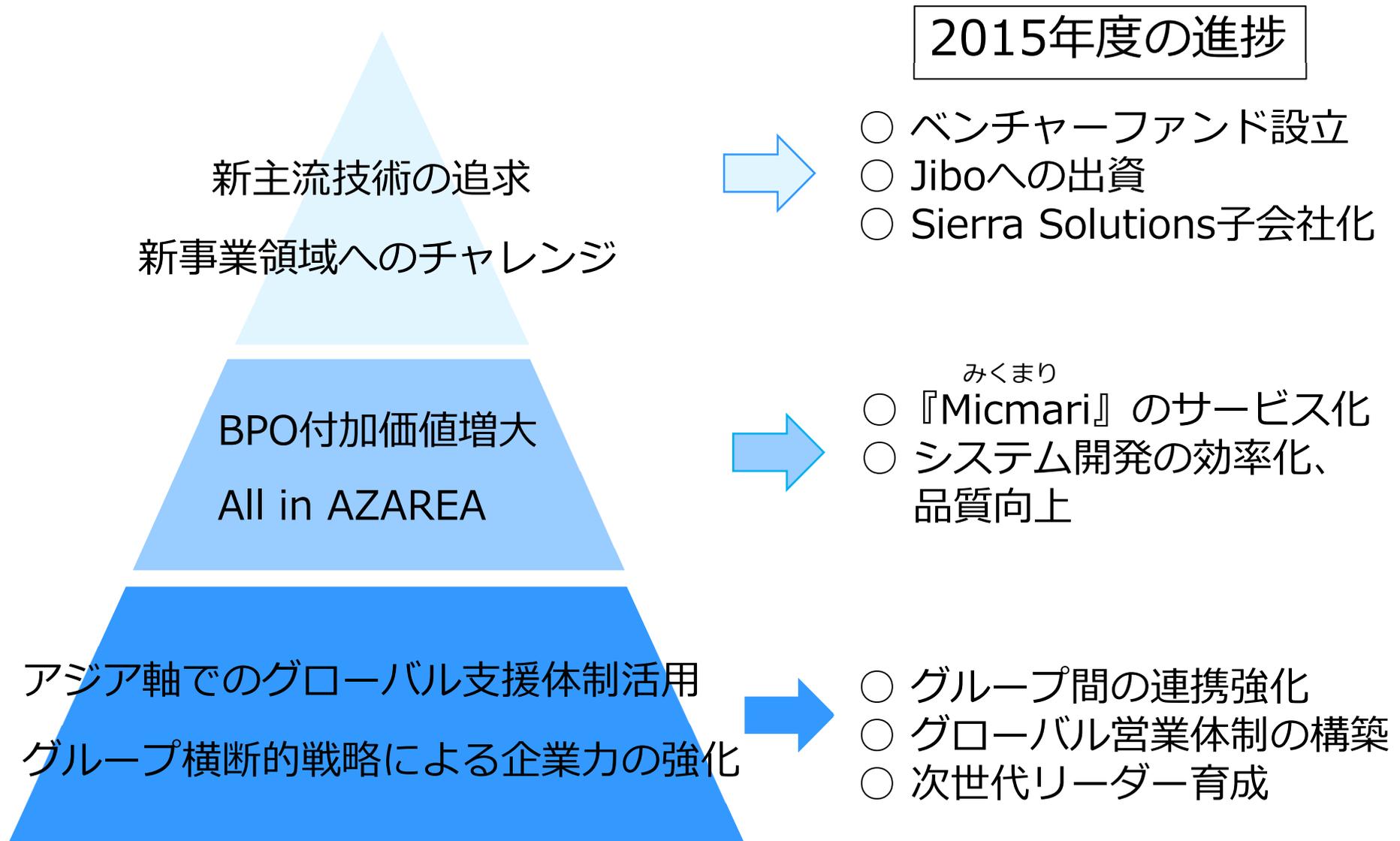
受注・受注残の状況（連結）

単位：百万円

	2014年	2015年	増減	
	受注高	受注高	金額	増減率
構 築	21,761	23,039	+ 1,278	+5.9%
運用管理	18,258	18,261	+ 3	+0.0%
BPO・BTO	10,666	14,028	+ 3,361	+31.5%
金融	7,476	8,193	+ 716	+9.6%
信託	4,368	4,333	▲ 34	▲0.8%
医薬	15,441	18,448	+ 3,006	+19.5%
食品	4,094	4,629	+ 534	+13.1%
製造	3,375	3,264	▲ 110	▲3.3%
サービス他	15,929	16,460	+ 531	+3.3%
合 計	50,687	55,330	+ 4,643	+9.2%
受注残高	14,386	18,478	+ 4,092	+28.4%

Ⅱ. 中期経営戦略進捗と 2016年度の取組

2015～17年度 中期経営戦略の進捗



新技術・新事業領域の獲得

■ コーポレートベンチャーファンド設立

シリコンバレーのFenox Venture Capitalと共同でファンド設立
(出資上限：US\$ 20.2百万)

➡ 有望なベンチャー企業への出資・業務提携を推進し、
新事業領域開拓の足がかりに

■ ソーシャルロボット開発のJiboへ出資

➡ 高齢者のサポートロボット
として展開し、
ヘルスケア領域へ進攻



新技術・新事業領域の獲得

■ Sierra Solutions Pte. Ltd. の子会社化

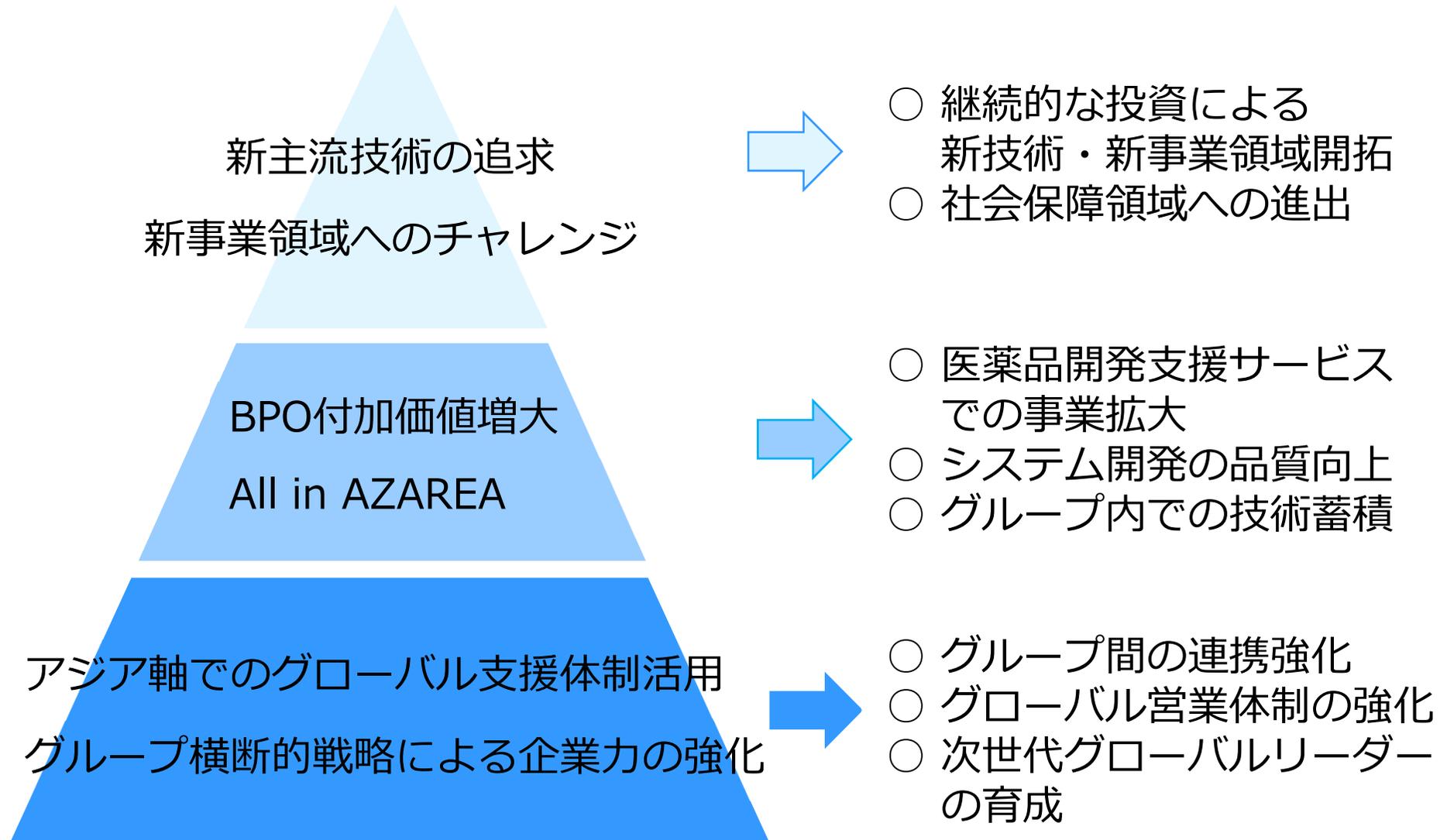


Sierra ||||
S O L U T I O N S

アジア医療機関向けにSAPサービスを提供
シンガポール、インド、タイ、スペインに約70名の従業員
Apple社とパートナーシップを組むなど、将来展開にも期待

➡ 社会保障領域やヘルスケア領域におけるビジネス拡大を図る

2016年度の取組み



BPO事業の拡大

■ 株式会社 C A C クロア 2016年4月1日発足 (CAC Croit Corporation)

医薬品開発支援サービス子会社の
C A C エクシケアとクリニカルトラストを合併

- ➔
- ・ 提供サービスメニューの多様化による競争力強化
 - ・ ITを駆使した先端技術が必須となりつつある製薬会社のソリューションニーズに対応

<2016年度>

従業員数： 約570人 売上目標： 115億円

Ⅲ. 2016年度業績予想

2016年度業績予想

単位：百万円

	2015年度	2016年度	前年度比	
	実績	予想	増減額	%
売上高	52,105	56,000	+3,894	+7.5%
営業利益	1,209	2,250	+1,040	+86.1%
(対売上比)	2.3%	4.0%		
経常利益	1,080	2,000	+919	+85.1%
(対売上比)	2.1%	3.6%		
当期純利益	▲142	1,100	+1,242	—
(対売上比)	▲0.3%	2.0%		

※第2四半期（累計）の業績予想は開示を行いません。

年間配当金：32円（第2四半期末：16円、期末：16円）を予想
 ※配当性向は57.2%



株式会社 CAC Holdings

【お問合せ】

経営管理部 広報IR

TEL : 03-6667-8010 E-mail : prir@cac.co.jp

<http://www.cac-holdings.com/>